

新しい歯科健診プログラム ～デンタルIQ プラスのご案内～

WEBサイトで回答。結果がすぐわかる

デンタルIQ プラスは、歯とお口の健康状態をweb上の問診によって明らかにするWEB上の歯科問診プログラムです。専用サイトにアクセスし、38の問診に答えるだけで、あなたのお口の危険度がその場でわかります。スマートフォンからもアクセス可能なので、お忙しい方も空いた時間で回答が可能です。

<https://topy2024-kenpo.dental-iq-plus.com/>



結果をもとにあなたの生活習慣にひそむリスクに基づいた具体的なアドバイスや、フッ素や間食の取り入れ方など、日ごろのお口の健康に役立つ情報をお届けします。

歯科医師考案！結果をもとにした具体的なアドバイスも



回答は5分で終了！
無料ですぐに結果が表示されます

お口の健診、受けてみませんか？

お問い合わせ・ご質問

トピー健康保険組合 TEL:03-3493-0181
<https://www.topykenpo.or.jp/index.html>



DENTAL IQ+ PLUS デンタルIQプラス 結果

デンタルIQプラスは、お口の健康に関するあなたの知識とリスクを確認するものです。アドバイスに基づいて正しいセルフケアを身につけ、むし歯と歯周病の発症を予防しましょう。なお、歯科医師および歯科衛生士による指導を受けている場合は、その指示を優先してください。

デンタル太郎さまの結果 総合得点 **67** / 100点

むし歯リスクエリア 歯科医院の選び方・かかり方
お口の乾燥 歯ぐきの腫れ
むし歯の治療経験 歯周病リスクエリア
フッ素の取り入れ方 歯周病リスクエリア
間食のタイミング 歯周病リスクエリア
間食の選び方 歯周病リスクエリア
歯磨き道具の選び方 歯周病リスクエリア
歯磨き道具の使い方 歯周病リスクエリア

レーダーチャートの見方
問診の結果に基づいて、改善をおすすめする項目でレーダーチャートの点数が高く表示されています。右半分が歯周病に関連する項目、左半分がむし歯に関連する項目です。「歯科医院の選び方・かかり方」は歯周病とむし歯の両方に関係があります。

デンタル太郎さまへのアドバイス

歯のおそうじに関するアドバイス

歯磨き道具の選び方について
歯と歯の間の細菌を落とすために、毎日の歯磨きにフロスを取り入れましょう。フロスが初めての方は持ち手がついている糸ようじタイプからはじめ、歯と歯の隙間に空間が見える方は歯間ブラシを使いましょう。歯ブラシは、ブラシヘッドが小さく、幅が狭いもので出来るだけ細かく動かせるものを選びます。歯磨きの際に力をかけて歯を痛めることがないよう、歯ブラシの柄はまっすぐで、毛先は

歯磨き道具の使い方について
歯磨きにもっとも大切なのは、一回にかける時間や一日の回数ではなく、丁寧さです。特に寝る前は、鏡を使って、細菌（プラーク）の付着場所になる歯と歯の間に歯ブラシが当たっているか確認しながら磨きましょう。毛先は大きく動かさず、小さく動かすのがポイントです。歯科衛生士による歯磨き指導で、より効果的な歯磨きの方法を学べます。

あなたの生活習慣は特に「歯周病リスク」に注意が必要です。歯周病リスクが高いことは、歯周病になりやすいことを表しています。「自分は比較的歯が強いほうだから大丈夫」と思っていないですか。じつは、むし歯になりやすい方は歯磨きがおろそかになりがちです。その結果、急激に歯周病が進行していくことも。歯周病リスクは年齢とともに高まります。下記のアドバイスを今日から実践してみてください。

あなたの生活習慣は特に「むし歯リスク」に注意が必要です。むし歯リスクが高いことは、むし歯になりやすいことを表しています。むし歯のリスクはご自身で劇的に改善できます。正しい習慣を身に付けることで、歯を削る必要がなくなります。下記のアドバイスを今日から実践してみてください。

PDFで保存も